

■一般目標（GIO）

歯の欠損に伴う機能と顔貌の変化を理解するために、残存歯を有する部分床義歯の理論と製作方法を学ぶ。またスポーツにおける歯科の役割を理解するために、マウスガードの製作方法を修得する。

■到達目標（SBOs）

- ・大連結子の種類と特徴を説明できる。
- ・人工歯の選択に関わる要素を説明できる。
- ・埋没の種類と方法を説明できる。
- ・マウスガードの使用目的を説明できる。

■教科書：（教1）最新歯科技工士教本 有床義歯技工学（医歯薬出版）

（教2）最新歯科技工士教本 歯科技工実習（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：火曜日 18:00～18:45

■オフィスアワー：伊藤 颯治 火曜日・17:00～17:45

■成績評価：定期試験（90%）、平常試験（10%）として総合評価する。

■注意事項：講義時に教科書と配付プリントを持参すること。

■授業方法：板書とスライドを使用して講義を行う。

■準備学習：事前に講義内容を教科書で確認しておくこと。

■準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

■実務経験：伊藤 颯治：現在、日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅱ講座に在籍しており、部分床義歯学を専門とする歯科医師の立場から講義を行うことで、理解が深まると考える。

■関連教科：有床義歯技工学（1年、3年）

■予 定 表：

授業日・担当者	講 義 項 目	学 修 到 達 目 標
第1回9月30日 伊藤 颯治	1. 部分床義歯の構成要素(1) 2) 連結子 (教1)pp. 147-154 2. バーの製作 (教1)pp. 194-200	・大連結子と小連結子の目的を説明できる。 ・大連結子の種類と特徴を説明できる。 ・鋳造バーと屈曲バーの製作法を説明できる。
第2回10月7日 伊藤 颯治	1. 部分床義歯の構成要素(2) 3) 人工歯 (教1)p. 157 3. 部分床義歯の人工歯排列 (1) 1) 前歯部排列 2) 臼歯部排列 3) 削合 4) 歯肉形成 (教1)pp. 201-211	・人工歯の役割を説明できる。 ・人工歯の選択に関わる要素を説明できる。 ・人工歯の排列方法を説明できる。 ・歯肉形成における残存歯との関係を説明できる。 ・歯肉形成の方法を説明できる。
第3回10月21日 伊藤 颯治	1. 部分床義歯の構成要素(3) 4) 義歯床 (教1)pp. 154-157 4. 部分床義歯の埋没と重合 1) 加熱重合法 2) 流し込みレジン重合法 (教1)pp. 212-226	・義歯床の役割を説明できる。 ・埋没の種類と方法を説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第4回 11月11日 伊藤 颯治	5. 部分床義歯の咬合調整と研磨 6. 咬合調整・義歯装着後の変化と対応 (教1)pp. 227-230	・部分床義歯の研磨の方法を説明できる。 ・咬合調整・義歯装着後の変化と対応方法が説明できる。
第5回 11月25日 伊藤 颯治	7. 修理 (教1)pp. 232-243	・破折と破損の原因を列挙できる。 ・修理方法を説明できる。
第6回 12月9日 伊藤 颯治	8. スポーツ歯科における歯科技工(1) (教2)pp. 170-175	・マウスガードの使用目的が説明できる。
第7回 12月23日 伊藤 颯治	8. スポーツ歯科における歯科技工(2) (教2)pp. 170-175	・マウスガードの使用目的が説明できる。
第8回 1月13日 伊藤 颯治	9. 後期のまとめ 「平常試験」, 解説 (教1)pp. 147-154, 157, pp. 194-243 (教2)pp. 170-175	・第1～7回の講義内容について理解度を確認できる。 ・理解度の低い箇所について知識を深める。